

拉致問題担当大臣 松 原 仁 様

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査  
の徹底について〈要望〉

米子市出身の松本京子さんが拉致されてから、昨年10月21日をもって、丸34年が経過しました。お母さんの三江さんは齢を重ねられながらも、娘の帰国を待ちわびておられます。

今般、北朝鮮の体制が変わったことから、松本京子さんの兄の孟さんは、「これが拉致被害者救出の最後のチャンスかもしれない」として、政府に早期解決に全力を挙げるよう望んでおられます。

また、米子市には松本さん以外にも古都瑞子さん、矢倉富康さんが依然として消息不明で、拉致された疑いが持たれています。

つきましては、次の事項につき特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

- 1 松本京子さんについての情報の収集及び早期帰国の実現に向けて、全力で取り組んでいただきたい。
- 2 本市で拉致の疑いがある方について、全容解明に向けて調査を徹底していただきたい。

平成24年7月16日

米子市長 野坂康夫

米子市議会議長 松井義夫